

(様式5)

令和6年度「創造力あふれる教育の推進」成果と課題

荒川区立尾久宮前小学校

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
望ましい学級の構築	Q Uアンケート用紙	予算：240,700円 決算：238,390円	学級集団における児童の状況を客観的に把握することができた。学級集団に適応しコミュニケーション力が適切に発揮されている児童や、反面疎外感や人間関係の不適応が見られる児童の状況を把握することによって、適切な対応を図り望ましい学級集団作りに資することができた。
特別支援教育研修会	特別な支援を要する児童に対する対応に関しての指導・助言	予算：164,400円 決算：164,400円	大学教授や臨床心理士を講師に招聘し、特別な支援を要する児童への対応や、保護者対応について、専門的な指導を受けることができ、対応力の向上を図ることができた。
タブレット活用環境の充実	Wi-Fiルーター賃貸借料	予算：78,672円 決算：78,672円	タブレットパソコンの活用において、あらゆる教科・領域での普段使いができ、体育館や校庭の他どんな場所や時間帯でも安定して使えるWi-Fi環境を継続して構築した。
学校2020レガシー	障害者理解教育講師報償費 箏講師報償費 日本人としての自覚と誇り講師報償費	予算：402,200円 決算：402,100円	障害者理解教育では車椅子ラグビー日本代表選手を招聘し、障害の理解を深めると共に障害を乗り越え果敢に生きていく生き様を知ることができた。箏の学習では日本の伝統楽器としての箏に触れることにより、和楽器の良さを体験的に知ることができた。日本人としての自覚と誇りでは、本校の卒業生として芸能界で活躍している先輩を招聘した。幼い頃の夢を果たし活躍するまでの経緯に触れることができた。いずれも児童の今後の生き方の糧となる体験を積むことができた。
芸術教育の充実	音楽学習での楽器類の整備	予算：113,500円 決算：113,245円	創立90周年記念式典と音楽会における合奏での上質な音質を確保するための楽器類を整備することにより、児童の取り組む姿勢が向上し、より良い演奏をすることができた。